

令和5年度 提言説明資料

令和 5年 7月

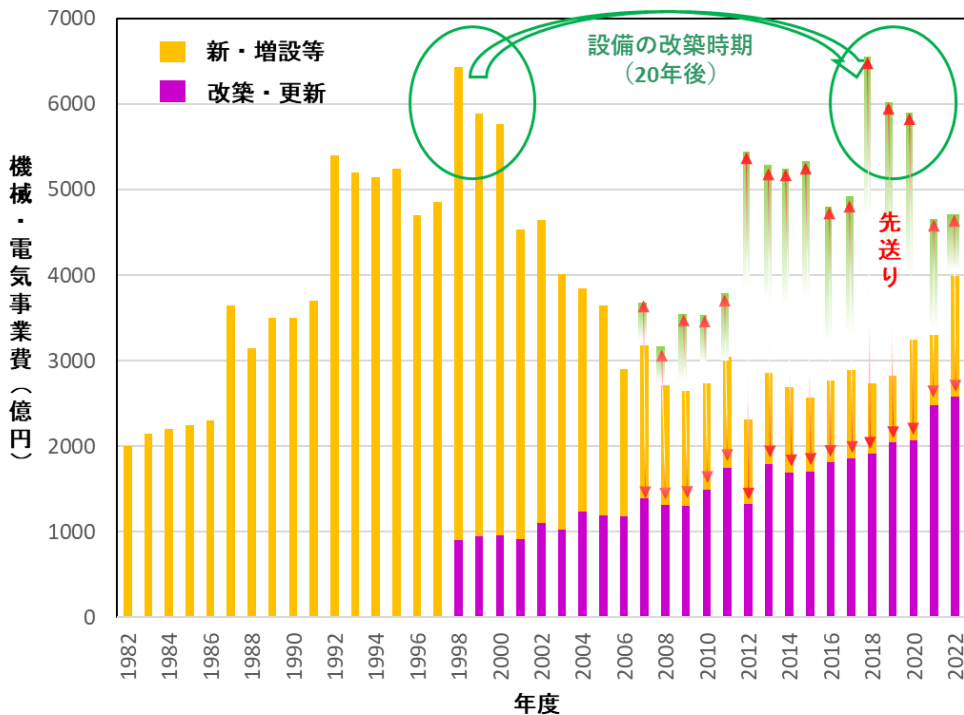
一般社団法人 日本下水道施設業協会

提言 1 強靱な水インフラ整備実現に向けた下水道国費の増額（継続提言）

- 耐用年数を超過する機械・電気設備更新のための事業予算確保
- 浸水対策につながるポンプ場等の機械・電気設備整備の推進

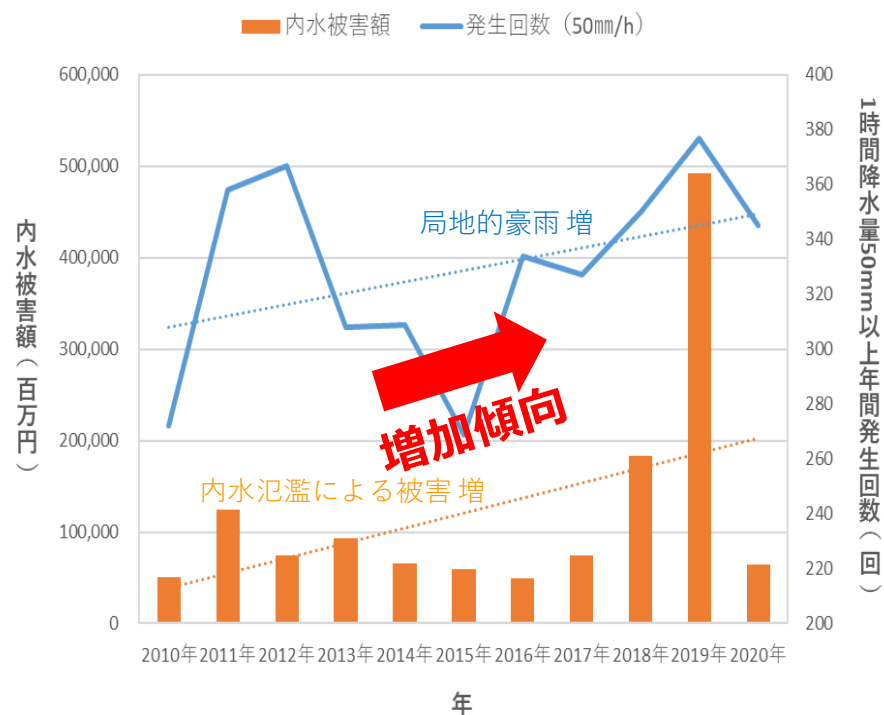
耐用年数超過設備の改築先送り

下水道設備（機械・電気）事業費の推移



浸水被害が増加

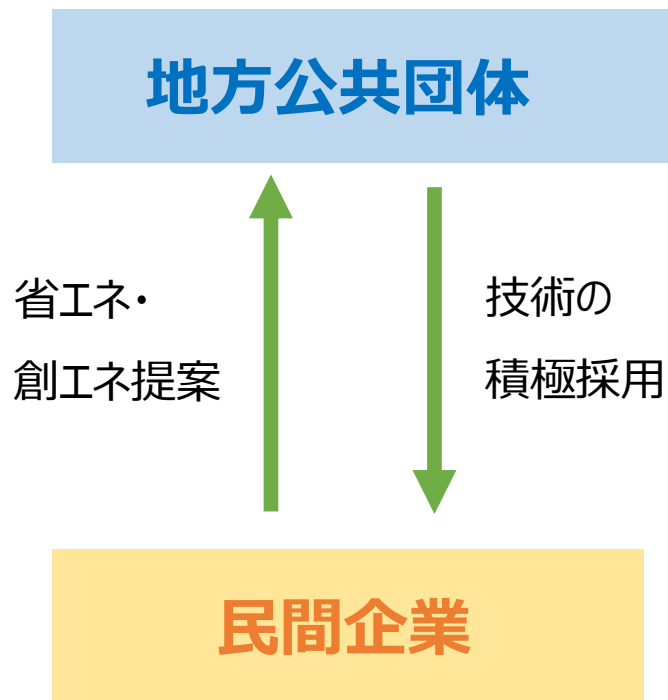
1時間降水量50mm以上の年間発生回数と内水被害額の推移



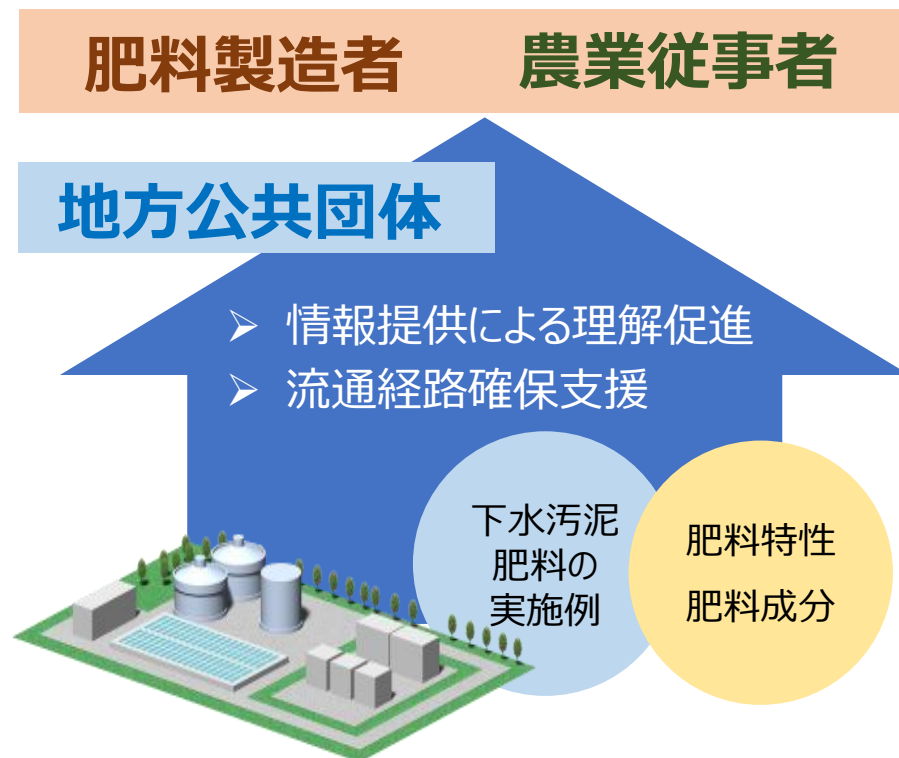
下水道施設の機械・電気設備整備・更新予算の確保・拡充が必須

提言2 グリーンイノベーション下水道の実現

- 脱炭素に資する民間からの省エネ・創エネ提案、技術の積極採用の推進



- 地方公共団体、肥料製造者、農業従事者への下水汚泥資源の肥料利用に対する理解促進と流通経路確保支援



提言3 機器価格高騰への具体的対応策の共有化

- 機器費率の高い下水道設備工事の機器価格高騰対応の実例把握
- 地方公共団体への機器スライド方法の例示

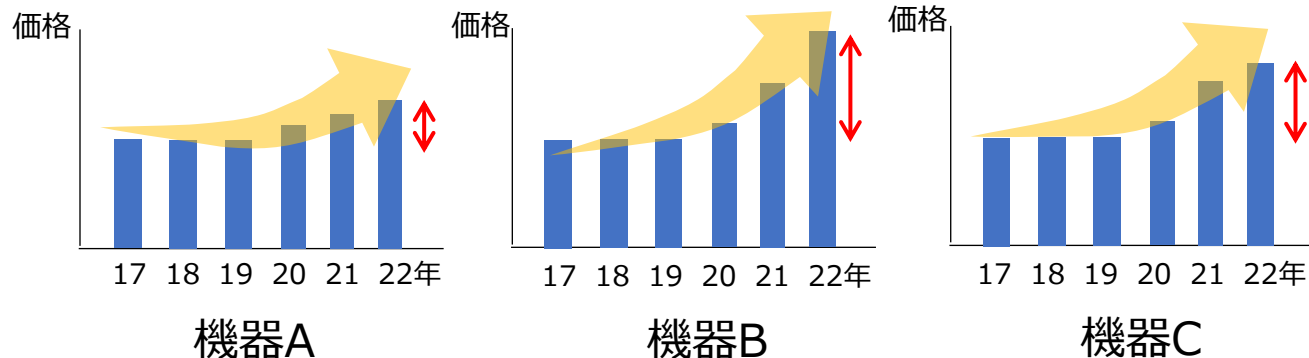
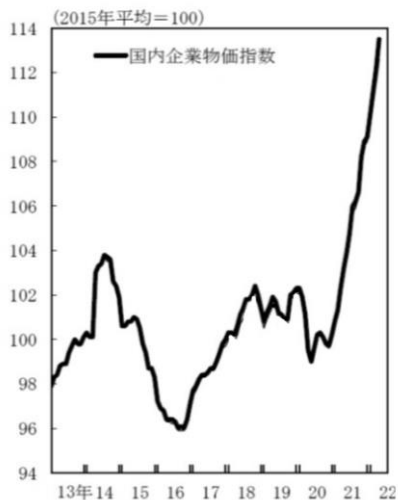


図 国内企業物価指数の推移

機器費の経年変動の把握 → 機器スライド方法の事例集約 → 地方公共団体への共有